

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年8月1日		(木)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 建屋 オペフロ						2019/7/31	2019/7/31	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/7/31	測定者		測定器名	電 離 箱	管理番号	FI-ICW-269		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	6m3コンテナ : 2018 FU-00148			B 01 D A	4.5 m ³	0.04 mSv/h	2.1 mSv/h	無	
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
1) 6m3コンテナ内容物 : コンテナ : HG - 04 2) 前日夜間運搬日 2019, 7, 25										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0031
				2019/7/31
調整後保管日時		2019年8月1日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2018 FU-00148	0.01 mSv/h	1.8 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/1 18:50	6 m ³		2018 FU-00148	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年8月1日		(木)	17:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンクリリース関連工事								
	発生場所	G3、H8タンクエリア						2019/7/31	2019/7/31	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/7/10	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-JCWBH-050	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	1.5 mSv/h	β 有
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0032
				2019/7/31
調整後保管日時		2019年8月1日		17:30
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2018FU-00138)	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/1 17:58	6 m ³		2018FU-00138	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ	保管物は6m3コンテナ(2018FU-00138)に全て収納した。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

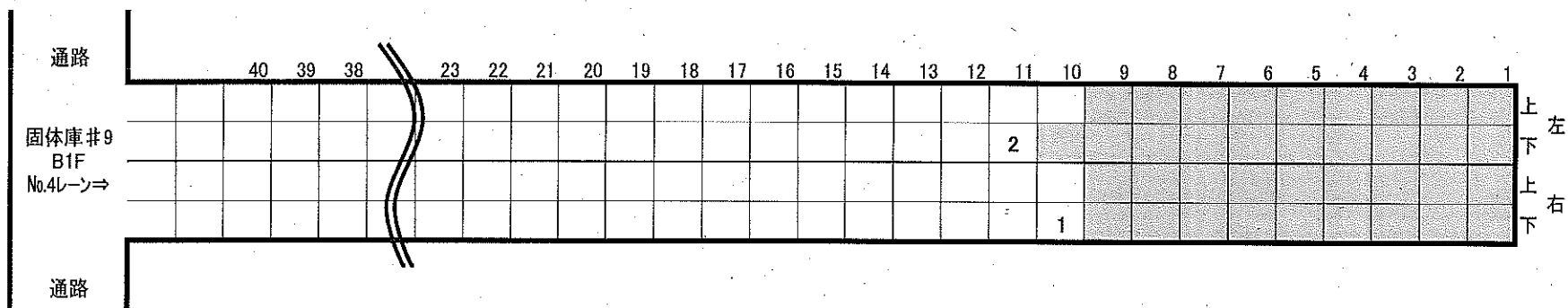
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

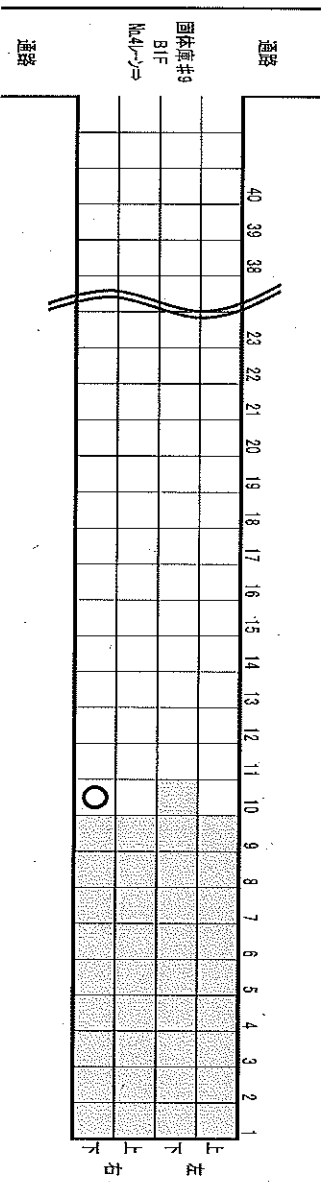
2019年8月1日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5609	2018FU-00138	G3,H8タンクエリア	-	-	-	-	0.01	3.30	9-B1-4-10 -右下	不燃物
2	5610	2018FU-00148	仮保管テント	-	-	-	-	1.80	1.90	9-B1-4-11 -左下	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

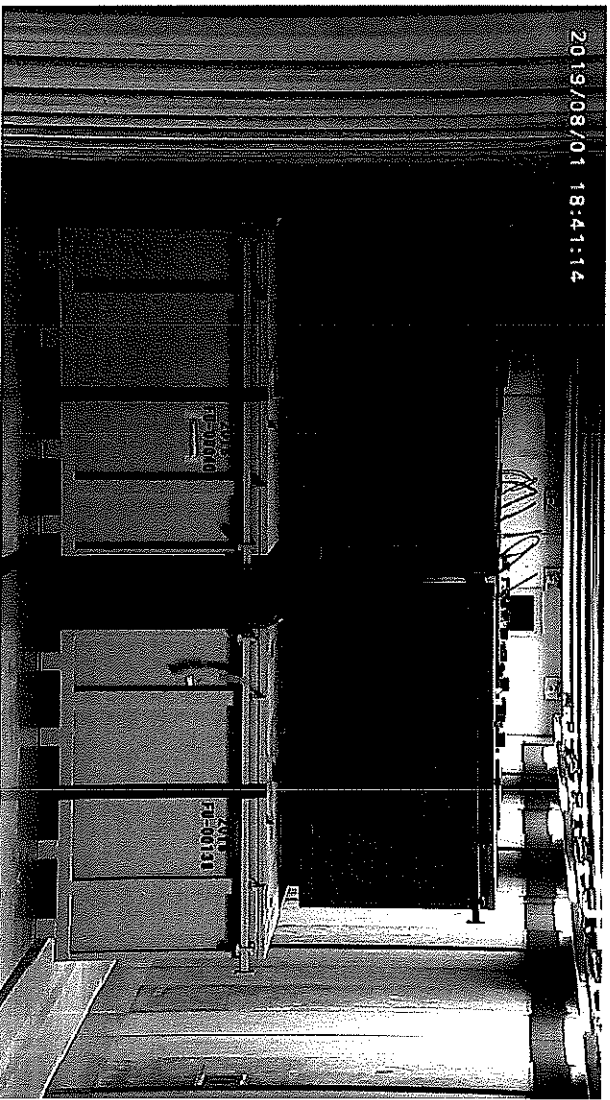


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月1日(木)	
運搬ID	5609	備考
コンテナ番号	2018FU-00138	不燃物
解体場所	G3,H8タンクエリア	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	0.01 mSv/h	
重量	3.30 t	
配置場所	9-B1-4-10 -右下	

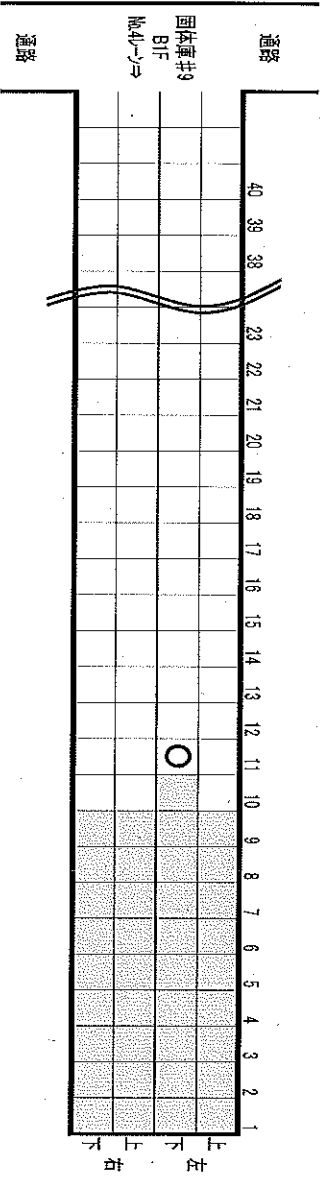


写真

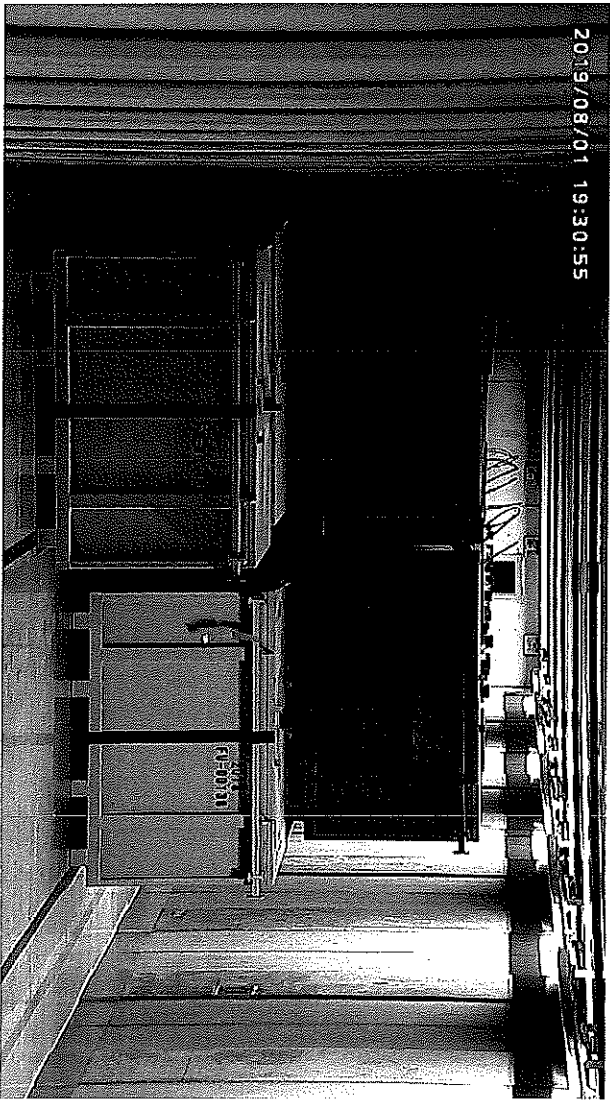


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月1日(木)	
運搬ID	5610	備考
コンテナ番号	2018FU-00148	不燃物
解体場所	仮保管テント	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	1.80 mSv/h	
重量	1.90 t	
配置場所	9-B1-4-11 -左下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
											5605	5586	5576	5552	5529	5520	5494	5478	5469	上
									5610	5608	5594	5585	5571	5551	5528	5519	5493	5477	5468	下
											5607	5593	5584	5570	5550	5522	5513	5480	5471	上
										5609	5606	5592	5583	5553	5542	5521	5512	5479	5470	下

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 ・ 管 理 票

計上No. 6013211 ~ 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0107
				2019/8/23
調整後保管日時		2019年8月26日		18:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容			
測定日	2019年8月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年8月26日		(月)	18:00		承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋屋上									
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/8/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ルーフブロック(2019FU-00213)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	2	ルーフブロック(2019ZK-02329)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	3	ルーフブロック(2019ZK-02340)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
4						m ²					
5						m ²					
メモ	※ガレキJVにて夜間運搬調整済み										

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ルーフブロック(2019FU-00213)	0.01 mSv/h	1.2 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/26 19:02	6 m ²		2019FU-00213	1
	2	1	ルーフブロック(2019ZK-02329)	0.01 mSv/h	1 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/26 19:43	6 m ²		2019ZK-02329	1
	3	1	ルーフブロック(2019ZK-02340)	0.01 mSv/h	1 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/26 20:30	6 m ²		2019ZK-02340	1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

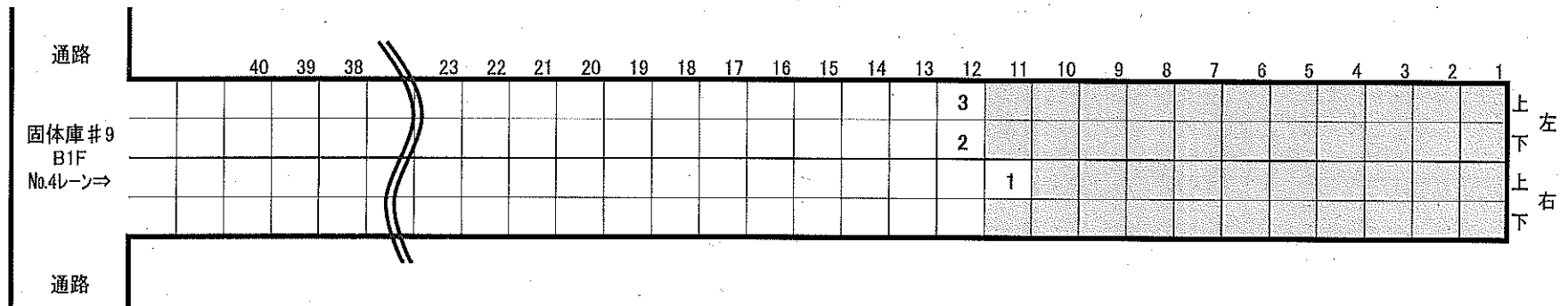
メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

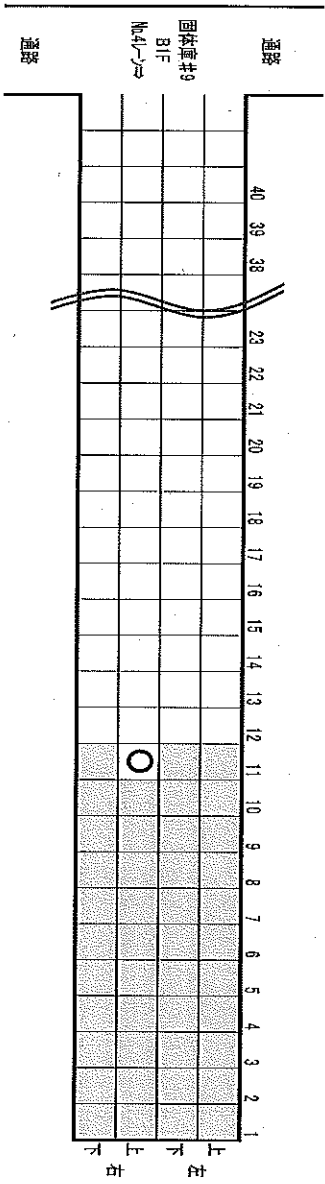
2019年8月26日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5632	2019FU-00213	2号機TB下屋屋上	1.60	-	-	-	1.20	5.10	9-B1-4-11 -右上	不燃物
2	5633	2019ZK-02329	2号機TB下屋屋上	1.00	-	-	-	1.00	3.70	9-B1-4-12 -左下	不燃物
3	5634	2019ZK-02340	2号機TB下屋屋上	1.00	-	-	-	1.00	3.80	9-B1-4-12 -左上	不燃物
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月26日(月)	備考
運搬ID	5632	不燃物
コンテナ番号	2019FU-00213	
解体場所	2号機TB下屋屋上	
現場サーベイ時線量	1.60 mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.20 mSv/h	
重量	5.10 t	
配置場所	9-B1-4-11 -右上	

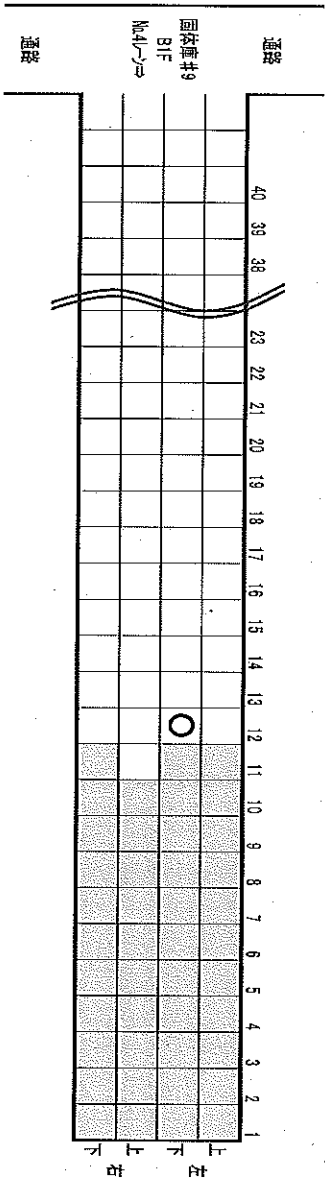


写真

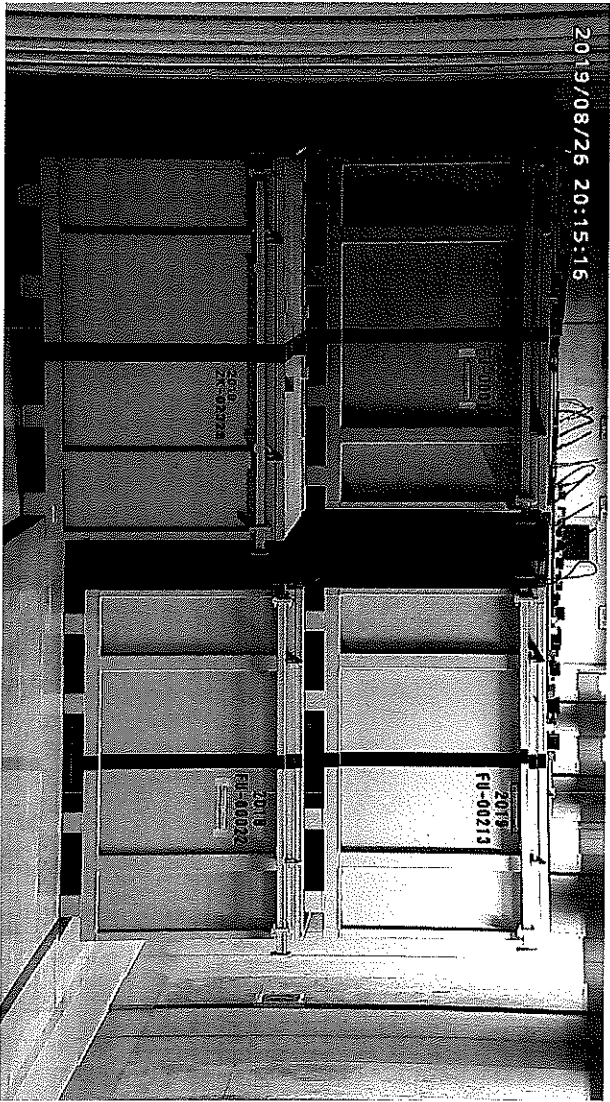


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月26日(月)	備考
運搬ID	5633	不燃物
コンテナ番号	2019ZK-02329	
解体場所	2号機TB下屋屋上	
現場サーベイ時線量	1.00 mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.00 mSv/h	
重量	3.70 t	
配置場所	9-B1-4-12 - 左下	

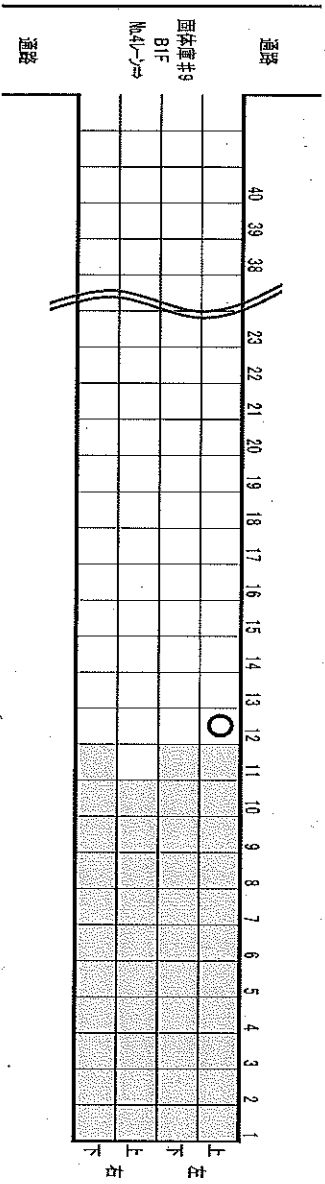


写真

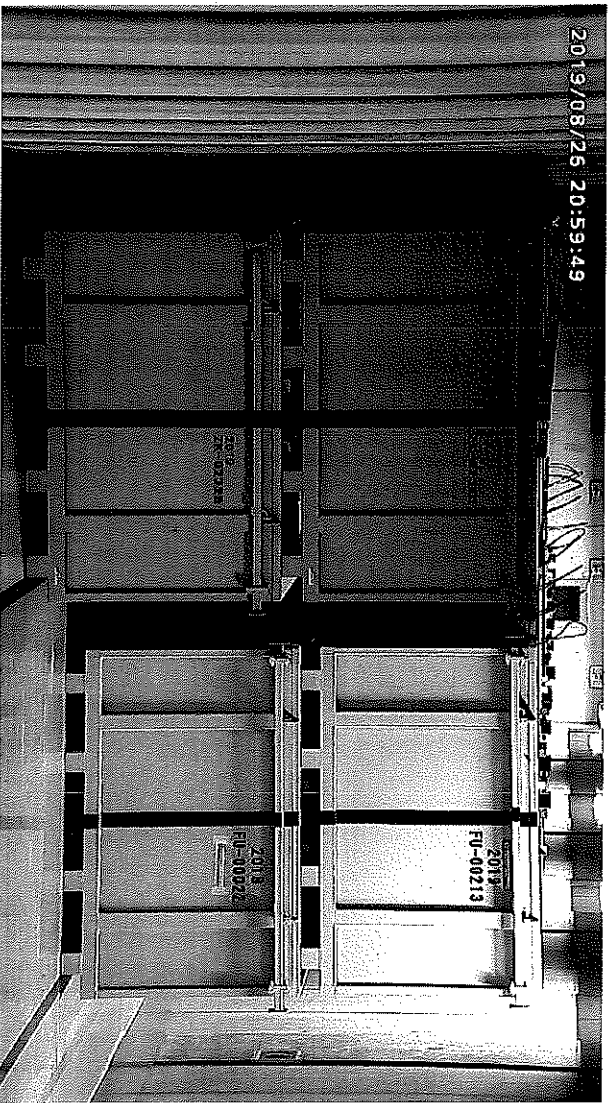


固體庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月26日(月)	備考 不燃物
運搬ID	5634	
コンテナ番号	2019ZK-02340	
解体場所	2号機TB下屋屋上	
現場サ-ハ-1時線量	1.00 mSv/h	
現場サ-ハ-1時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.00 mSv/h	
重量	3.80 t	
配置場所	9-B1-4-12-左上	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年8月27日		(火)	20:00		承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋上						2019/8/26	2019/8/26		
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/8/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	ルーフブロック(2019FU-00211)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	2	ルーフブロック(2019ZK-02336)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	※ガレキJVにて夜間運搬調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0109
				2019/8/26
調整後保管日時		2019年8月27日		20:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ルーフブロック(2019FU-00211)	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/27 19:00	6 m ²		2019FU-00211	1
	2	1	ルーフブロック(2019ZK-02336)	0.01 mSv/h	1.1 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/27 19:40	6 m ²		2019ZK-02336	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年8月27日		(火)	18:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/8/26	2019/8/26	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/8/20	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00009)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	3.5 mSv/h	β有
2	不燃・その他(6m3コンテナFU-00016)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	1.4 mSv/h	β有	0.6 mSv/h
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0110
				2019/8/26
調整後保管日時		2019年8月27日		18:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00009)	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/27 20:26	6 m ³		2019FU-00009	1
	2	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00016)	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/27 21:06	6 m ³		2019FU-00016	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

2019年8月27日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5635	2019FU-00211	2号機TB下屋屋上	1.00	-	-	-	0.20	4.10	9-B1-4-12 -右下	不燃物
2	5636	2019ZK-02336	2号機TB下屋屋上	1.00	-	-	-	1.10	4.90	9-B1-4-12 -右上	不燃物
3	5637	2019FU-00009	1/2号機新SB建屋	0.70	-	-	-	0.10	2.60	9-B1-4-13 -左下	不燃物
4	5638	2019FU-00016	1/2号機新SB建屋	0.35	-	-	-	0.07	2.50	9-B1-4-13 -左上	不燃物
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

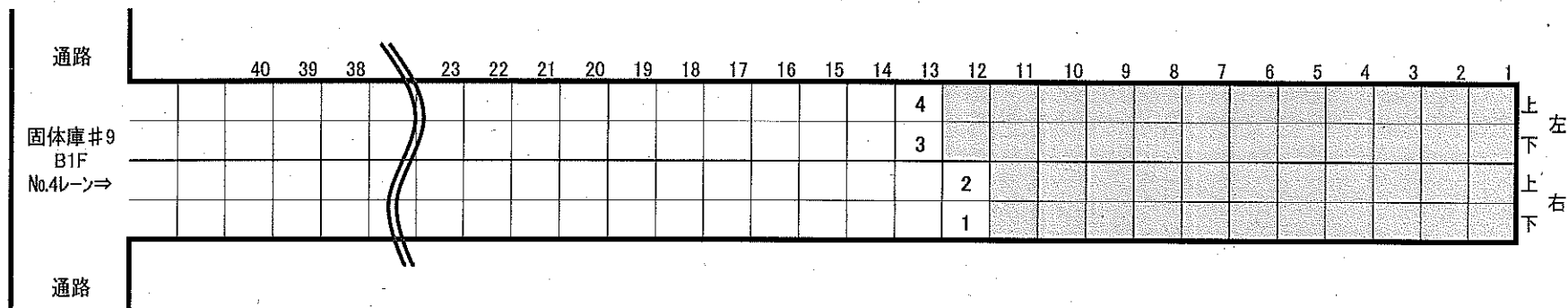
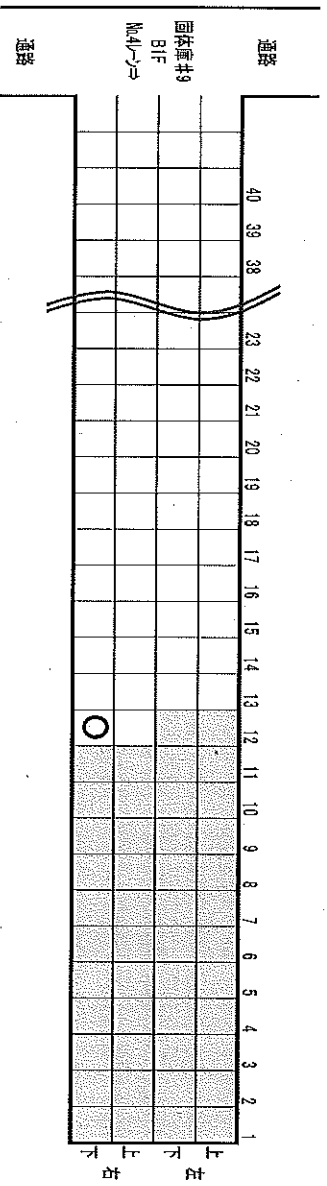


表 1 配置データ内庫体固

一時保管日時	2019年8月27日(火)		備考 不燃物
運搬ID	5635		
コンテナ番号	2019FU-00211		
解体場所	2号機TB下屋屋上		
現場サーベイ時線量	1.00 mSv/h		
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
表面線量率	0.20 mSv/h		
重量	4.10 t		
配置場所	9-B1-4-12-右下		

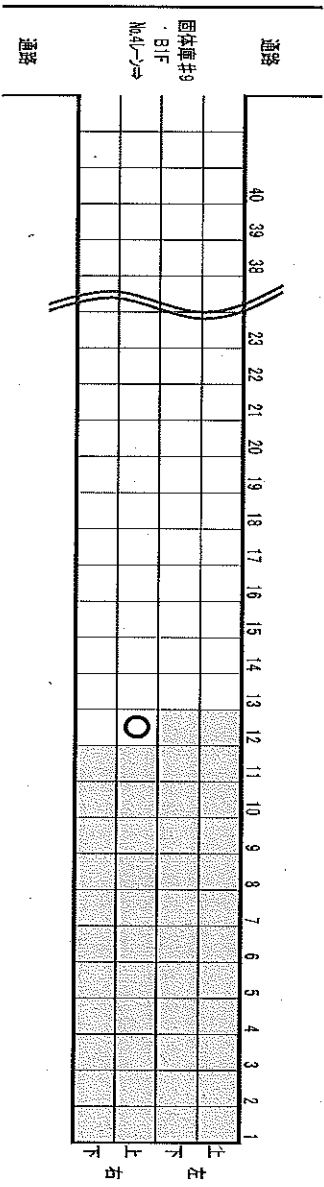


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月27日(火)	
運搬ID	5636	備考 不燃物
コンテナ番号	2019ZK-02336	
解体場所	2号機TB下屋屋上	
現場サーベイ時線量	1.00 mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.10 mSv/h	
重量	4.90 t	
配置場所	9-B1-4-12-右上	

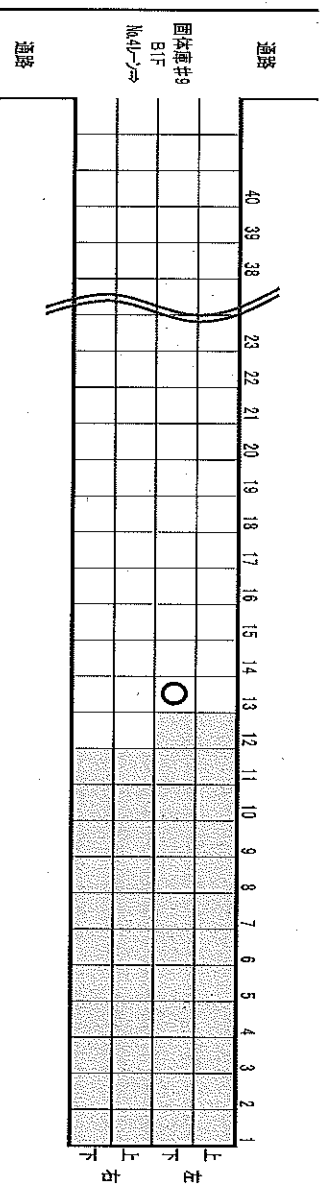


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月27日(火)	
運搬ID	5637	備考
コンテナ番号	2019FU-00009	不燃物
解体場所	1/2号機新SB建屋	
現場サーベイ時線量	0.70 mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.10 mSv/h	
重量	2.60 t	
配置場所	9-B1-4-13-左下	

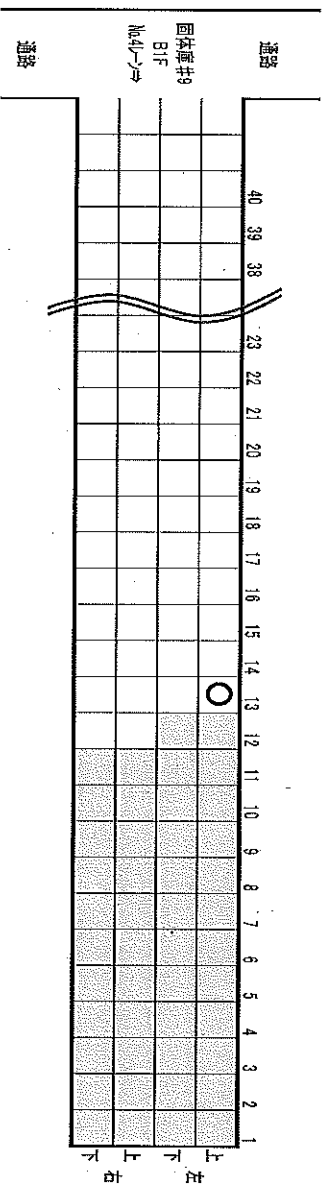


写真

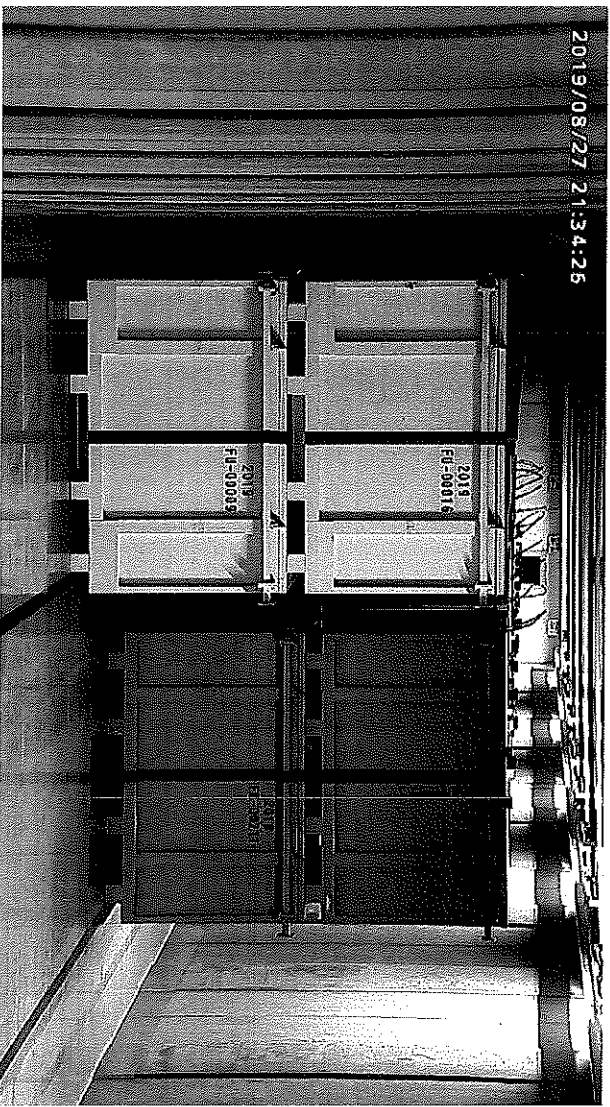


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月27日(火)	
運搬ID	5638	備考
コンテナ番号	2019FU-00016	不燃物
解体場所	1/2号機新SB建屋	
現場サーベイ時線量	0.35 mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.07 mSv/h	
重量	2.50 t	
配置場所	9-B1-4-13-左上	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
							5638	5634	5630	5614	5605	5586	5576	5552	5529	5520	5494	5478	5469	上	左
							5637	5633	5629	5608	5594	5585	5571	5551	5528	5519	5493	5477	5468	下	左
								5636	5632	5628	5607	5593	5584	5570	5550	5522	5513	5480	5471	上	右
								5635	5631	5609	5606	5592	5583	5553	5542	5521	5512	5479	5470	下	右

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年8月28日		(水)	20:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機R/Bオペフロ					2019/8/27	2019/8/27	2019/8/26	
	作業主管G	燃料設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/3/22	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-191		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ²	0.1 mSv/h	1 mSv/h	β 有	5 mSv/h
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

メモ
コンテナ(ZK01450)ごと廃棄。
8/20(火)運搬予定だったが、遠隔重機の不具合により、8/28(水)へ変更。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0111
				2019/8/27
調整後保管日時		2019年8月28日		20:30
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 / 減容可	コンテナNo.	測定No.
				0.01	mSv/h	0.014	mSv/h								
	1	1	6m3コンテナ(2018ZK-01450)	0.01	mSv/h	0.014	mSv/h			固体庫9棟地下1階	2019/8/28 19:08	6 m ³		2018ZK-01450	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ
保管物は全て6m3コンテナ(2018ZK-01450)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年8月28日		(水)	20:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機R/Bオペフロ						2019/8/27	2019/8/27	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/22	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-191		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ²	0.1 mSv/h	1 mSv/h	β有
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	コンテナ(ZK01451)ごと廃棄。 8/20(火)運搬予定だったが、遠隔重機の不具合により、8/28(水)へ変更。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	08	—	0112
				2019/8/27
調整後保管日時		2019年8月28日		20:30
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2018 ZK-01451)	0.01 mSv/h	0.014 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/8/28 20:01	6 m ²		2018 ZK-01451	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

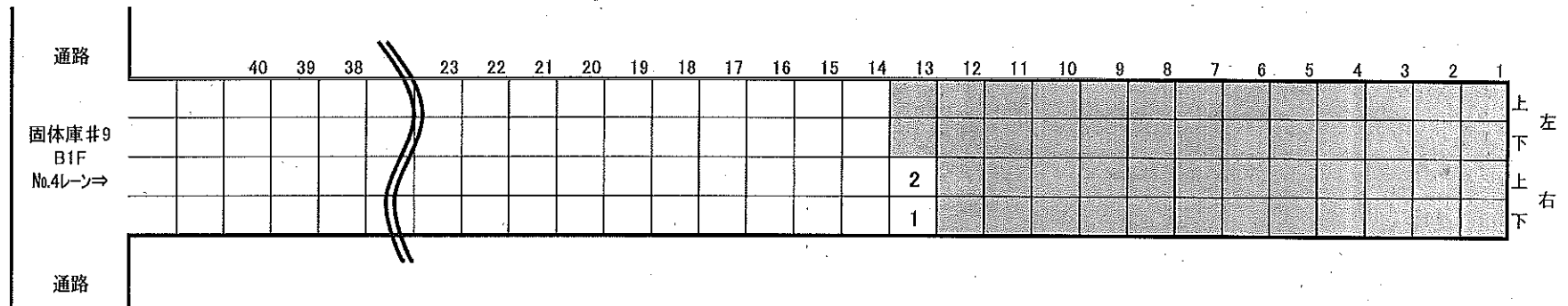
メモ 保管物は全て6m3コンテナ(2018 ZK-01451)に収納した。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

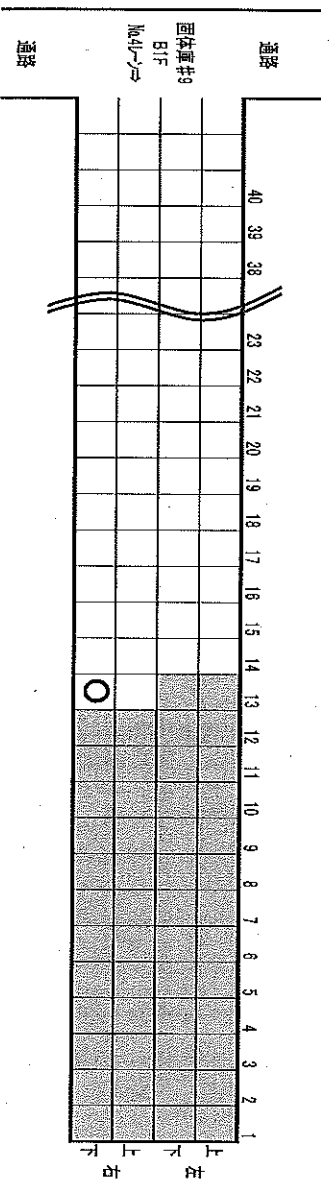
2019年8月28日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5639	2018ZK-01450	3号機R/Bオペ7口	-	-	-	-	0.014	3.90	9-B1-4-13 -右下	不燃物
2	5640	2018ZK-01451	3号機R/Bオペ7口	-	-	-	-	0.014	3.60	9-B1-4-13 -右上	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

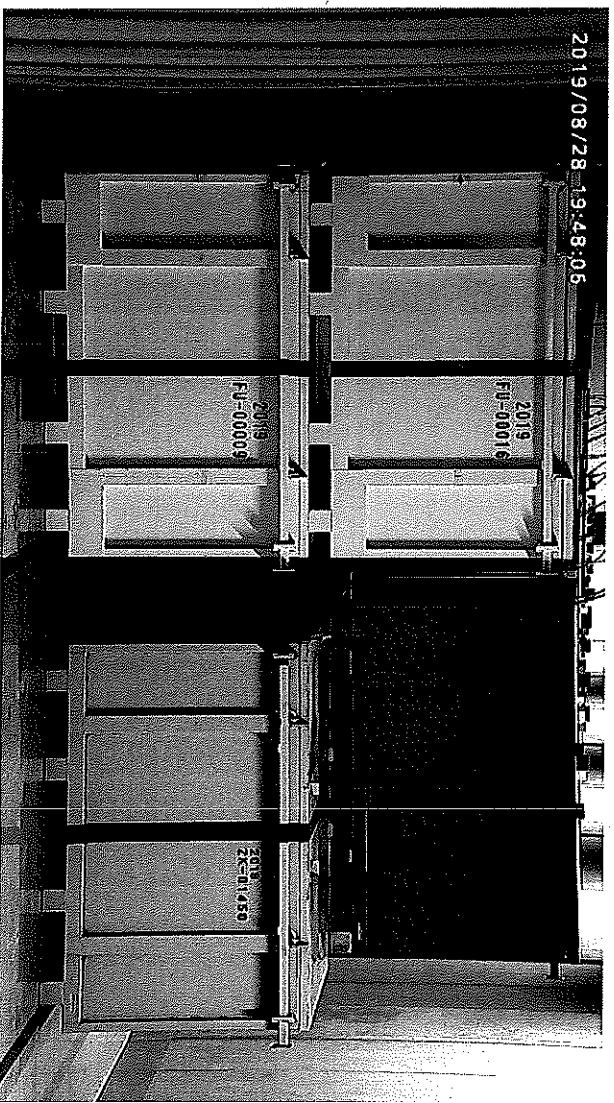


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月28日(水)	
運搬ID	5639	備考
コンテナ番号	2018ZK-01450	不燃物
解体場所	3号機R/Bオヘア口	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量		
表面線量率	0.014 mSv/h	
重量	3.90 t	
配置場所	9-B1-4-13 -右下	

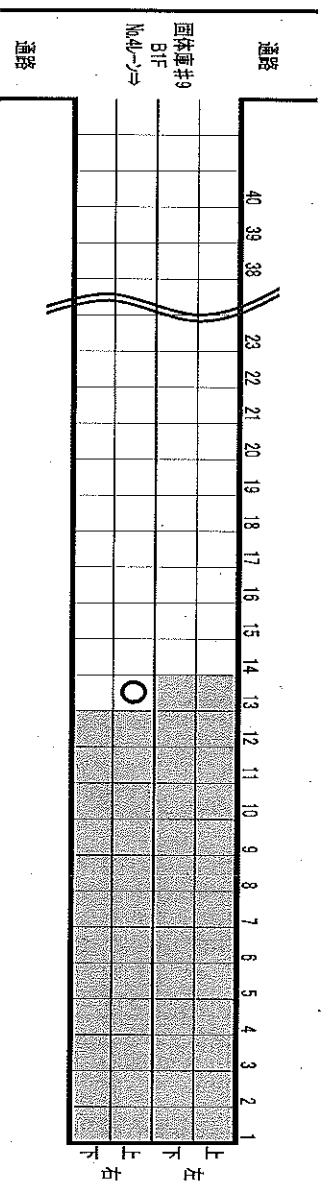


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月28日(水)	
運搬ID	5640	備考
コンテナ番号	2018ZK-01451	不燃物
解体場所	3号機R/Bオハヅロ	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量		
表面線量率	0.014 mSv/h	
重量	3.60 t	
配置場所	9-B1-4-13 -右上	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6015303 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年8月28日		(水)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2019/8/27	2019/8/27	2019/8/27	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/8/28	測定者		測定器名	F1-ICW、ICWBH、α	管理番号	219、023、019		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	ゴム類(ゴム手)	C	01	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
2	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	W	A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	5 mSv/h
3	プラ・ポリ(装備類)	A	02	W	A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
4	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	0.05 mSv/h	3 mSv/h	β α 有	10 mSv/h
5						m ²				
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 α 線 No.1,2,3,4 : 100cpm コンテナNo. FU-00125									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	08	—	0113
				2019/8/27
調整後保管日時		2019年8月28日		20:00
【保管時の指示事項等】				
可燃及び不燃物 「高2019-08-0114」を同梱				

線量測定内容				
測定日	2019年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2018 FU-00125)	0.01 mSv/h	0.3 mSv/h		固体庫7、8棟	2019/8/28 21:15	6 m ³		2018 FU-00125	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	保管物は全て6m3コンテナ(2018 FU-00125)に収納した。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0014

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年8月28日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	共用プール点検手入工事(H31)									
	発生場所	共用プール建屋/2FL/ろ過脱塩器室						2019/8/25	2019/8/25	2019/8/23	
	作業主管G	廃棄物設備グループ						監理員	TEL		
	元請会社							担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/7/5	測定者			測定器名	電離式サヘイメータ	管理番号	FI-ICWBL-123		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	シートパッキン、ブラシ他	B	10	D	B	0.04 m ²	0.01 mSv/h	1 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	2	ゴムパッキン	C	01	D	B	0.04 m ²	0.01 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有	4 mSv/h
	3	ポリビニール	A	02	D	B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	6 mSv/h	β 有	7 mSv/h
4						m ²					
5						m ²					
メモ	コンテナNo. 2018FU-00125(燃料調査G)に同梱										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0114
				2019/8/27
調整後保管日時		2019年8月28日		20:00
【保管時の指示事項等】				
可燃物及び不燃物 「高2019-08-0113」に同梱				

線量測定内容				
測定日	2019年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2018 FU-00125)	0.01 mSv/h	0.3 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/8/28 21:15	6 m ²		2018 FU-00125	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

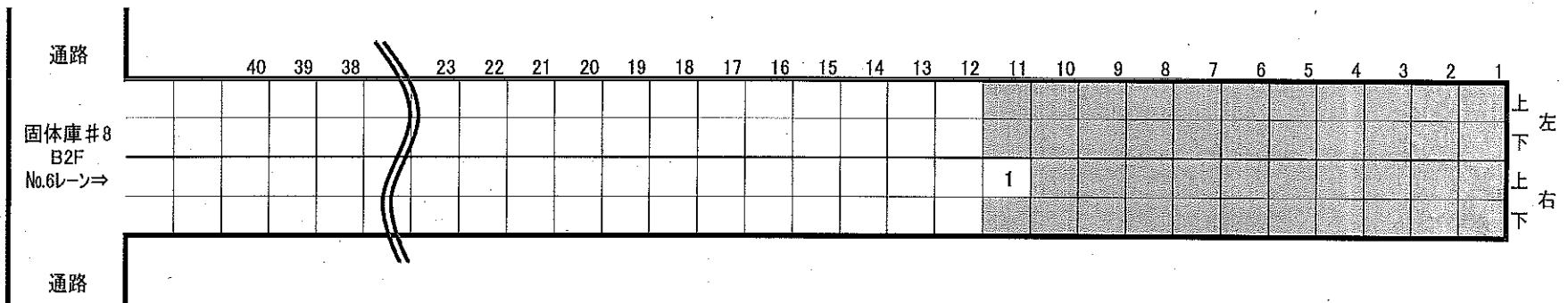
メモ	保管物は全て6m3コンテナ(2018 FU-00125)に収納した。
----	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

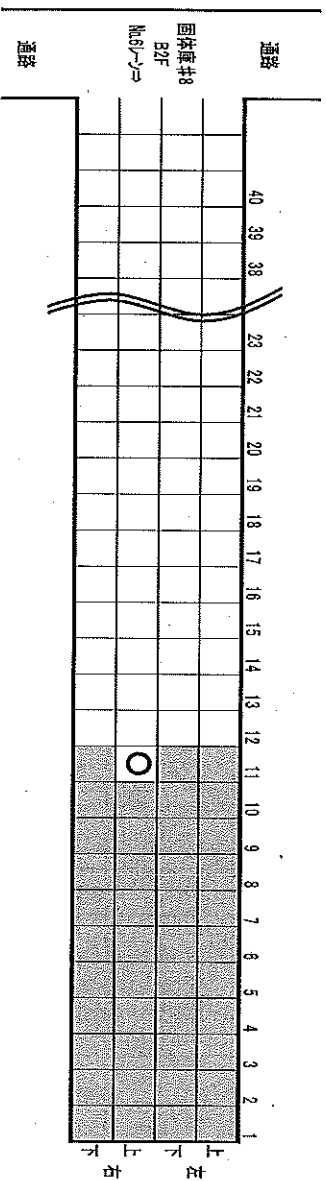
2019年8月28日(水) 固体庫内コンテナ総括表

2019年8月28日(水) 固体庫内コンテナ総括表											
	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5641	2018FU-00125	2号機R/B 1F	-	-	-	-	0.30	1.80	8-6-11 -右上	可燃物(α汚染)
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

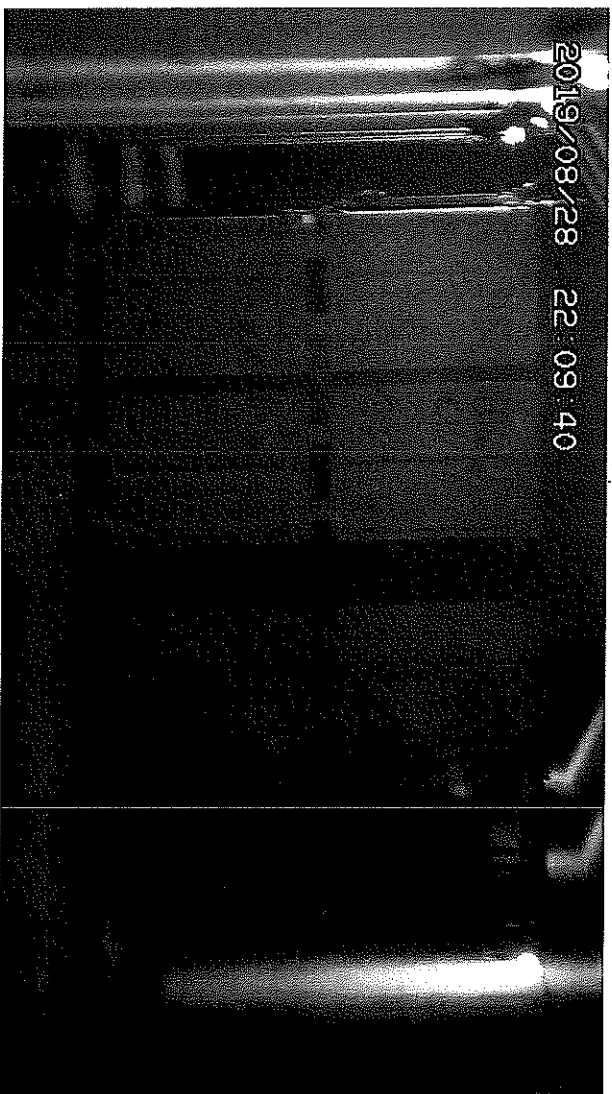


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年8月28日(水)	
運搬ID	5641	備考
コンテナ番号	2018FU-00125	可燃物(α汚染)
解体場所	2号機R/B 1F	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.30 mSv/h	
重量	1.80 t	
配置場所	8-6-11 -右上	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年8月20日		(火)	20:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検									
	発生場所	3号機R/Bオペフロ						2019/8/16	2019/8/16		
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/22	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-191		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ²	0.1 mSv/h	1 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	コンテナ(ZK01451)ごと廃棄。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0073
				2019/8/16
調整後保管日時		2019年8月20日		20:30
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 運 搬 中 止

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有										
				③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012801 - 0017		固体廃棄物管理G記入欄		受付									
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年8月20日		(火)		20:30		承認		審査		作成										
	作業件名		1F-3 燃料取扱設備他点検																				
	発生場所		3号機R/Bオペフロ								2019/8/16		2019/8/16		2019/8/8								
	作業主管G		燃料設備グループ				監理員				TEL												
	元請会社						担当者				TEL												
	線量測定年月日		2019/3/22		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-191								
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率								
	1		不燃物その他		B 10 D B		5 m ²		0.1 mSv/h		1 mSv/h		β有		5 mSv/h								
	2						m ²																
	3						m ²																
4						m ²																	
5						m ²																	
コンテナ(ZK01450)ごと廃棄。																							
線量測定内容																							
測定日																							
測定No.		氏名		測定器		管理番号																	
1																							
2																							
3																							
4																							
保管実績記入欄																							
No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用 減容可		コンテナNo.		測定No.	
																		m ²					
																		m ²					
																		m ²					
																		m ²					
																		m ²					
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
メ モ 運 搬 中 止																							
※カ テ ゴ リ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -									
						06 -		07 -		08 -		09 -		10 -									
				B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 -		15 -									
				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -									
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -									
				D 伐採木																			
				②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																							
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年8月22日		(木)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋屋上					2019/8/20	2019/8/20	2019/8/20		
	作業主管G				監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/8/20	測定者		測定器名	DWL	管理番号	FI-ICWBL-02			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	ルーフブロック(2019FU-00211)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	2	ルーフブロック(2019FU-00213)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
	3	ルーフブロック(2019ZK-02329)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h
4	ルーフブロック(2019ZK-02340)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h	
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	08	—	0080
				2019/8/20
調整後保管日時		2019年8月22日		20:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運 搬 中 止

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013211 - 0001		固体廃棄物管理G記入欄		受付	
作業主管理	保管希望日時	2019年8月23日		(金)	20:00		承認	審査	作成	受 付 番 号					
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策										2019/8/20			
	発生場所	2号機T/B下屋屋上						2019/8/20	2019/8/20	2019/8/20	調整後保管日時 2019年8月23日 20:00				
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員	TEL		【保管時の指示事項等】						
	元請会社					担当者	TEL		不燃物						
G記入欄	線量測定年月日	2019/8/20		測定者			測定器名	DABL		管理番号	F1-ICWBL-82				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
	1	ルーフブロック(2019FU-00207)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h				
	2	ルーフブロック(2019FU-00210)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	1.4 mSv/h	β 有	2.5 mSv/h				
3	ルーフブロック(2019ZK-02334)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	1.5 mSv/h	β 有	2.5 mSv/h					
4	ルーフブロック(2019ZK-02336)	B	02	D	A	6 m ²	0.1 mSv/h	2 mSv/h	β 有	3 mSv/h					
5						m ²									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運 搬 中 止

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。